本セミナーではこのようなことが学べます。

Point 01 市場成長3年で45%増!なぜ、そばビジネスが今注目されているのか

営業利益20%超えのそば事業のビジネスモデル

老舗そば店「杉並やぶそば」が考える、次世代のそば店の姿と勝ち残るための秘訣

既存そば店やチェーン店との差別化手法

持続的な成長を目指すために経営者が持つべき視点

セミナー内容

次の10年を見据える「生そば専門店」の業態づくりのポイント

立地や地域を選ばず息が長く、市場成長を続ける生そば専門店。外食ニーズの変化、原価高騰や人手不足に対応できる高収益モデルを船 井総合研究所が解説します。職人中心の経営、人手不足・原価高騰への対策、成功のポイントを徹底解説。出店戦略、集客、商品戦略、店舗 運営から多店舗展開まで、全国の最新成功事例を交えながら実践的なノウハウをお伝えします。



株式会社船井総合研究所 地方創生支援部 マーケティングコンサルタント 山崎 滝也

【特別ゲスト講座】老舗そば店「杉並やぶそば」の事業戦略

①先代から暖簾を受け継ぎ、さらなる成長へ導いた事業承継のポイント ②名古屋店を大繁盛店へ導いた店舗運営の秘訣 ③多店舗展開と 事業拡大を成功させるためのポイント ④代々受け継がれる味と、時代に合わせた商品開発の着眼点 ③デジタルを活用し、質の高い人材育 成を実現する教育システムなど これからのそば専門店が生き残り、成長していくための戦略と長年の歴史と伝統を守りながら、新たな挑戦 を続ける「杉並やぶそば | の経営哲学についてご講演いただきます。



株式会社杉並藪蕎麥 代表取締役 登坂 薫 氏

持続可能な外食事業を成功させるために 経営者が押さえておくべきポイント

第3講座

外食産業は長時間労働、人手不足・原価高騰、事業承継など多くの課題に直面しています。過去の成功モデルが通用しづらい現代にお いて、時流の変化を的確に捉え、持続的に成長していくための経営戦略が不可欠です。本セミナーでは、外食経営を取り巻く外部環境を わかりやすく整理し、変化の時代を生き抜くための新たな視点と具体的な成長戦略について解説します。



$_{2025$ 年9月29日·10月16·26 14:00~17:00 (ログイン開始: 開始時刻30分前~)

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み クレジットカード :開催日4日前まで

※祝日や連休により変動する場合もございます。

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(H:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

https://www.funaisoken.co.jp/seminar/132255

船井総研ホームページ(https://www.funaisoken.co.jp)の右上検索窓に『132255』をご入力し検索ください。





好評につき オンライン開催

家業から企業へ

スペシャルゲスト

江戸3大老舗蕎麦









このような方に おすすめ

- ☑ 高齢化社会に対応した飲食ビジネスに関心があり、新たな一歩を踏み出したい方
- ☑ 原価高騰や人材不足といった課題から、高収益を実現する新たなビジネスモデルを探している方
- ☑ 昔ながらのそば店から、持続的成長が実現できる店舗にアップデートしたい方 ☑ 異業種から第二の柱として、事業拡大、新規参入を考えている方
- ☑ 大切な事業を次世代に繋ぐため、後継者育成や円滑な事業承継のロードマップを求めている方

株式会社杉並藪蕎麥

代表取締役 登坂 薫氏

2019年に先代の父より事業承継し、代表取締役に就任。現在、 東京赤坂、大阪、広島など全国に6店舗を構える老舗そば店「杉並

オンライン



お問い合わせNo.S132255





株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

ARCHARIO WINGSERSON STATISTICALINATION OF THE PROPERTY OF THE

後継者不在、原価高騰、売上頭打ち。今までの町のそば屋ではやっていけない時代が来た! いままでの「マンネリ経営」から脱却し、未来を切り開く!

杉並やぶそばはどのように業績拡大してきたのか?

1家業から企業へ

2019年、「やぶ」の伝統を守りつつ、小さな仕事から徐々に事業を引き継ぐことで、先代の信頼を得ることができた二代目登坂社長。「変革」ではなく「改善」を重視し、変えてはいけない核は守りながらも柔軟な発想で経営に取り組まれている。「引き継がせてもらう」という

謙虚な気持ちで、親が「継がせたい」と考える一方で、子供が「継ぎたい」と思えるよう、常に時代に合わせた「改善」を重ねていくことで、「家業」から持続的に成長する「企業」へと進化し続けている。

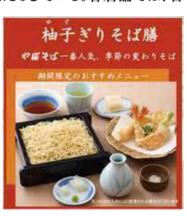


一号店

2商品戦略のポイント

長年ご愛顧いただいているお客様の期待に応えつつ、新鮮さも提供する新メニュー開発の鍵は、技術と味の伝統を大切にしながら、 既存メニューの約30%に新しさをもたらしている。各店舗では、名

物商品の「季節の変わり蕎麦」が ご来店のお客様の20%に注文されることを、KPIの一つとしている。 このように店舗の顔となる名物商 品があることで、安定した集客に 繋がり、これらの取り組みにより、お 客様の期待に応えつつ、店舗の成 長となっている。



3 従業員の育成と働きやすい環境づくり

杉並やぶそばでは、従業員教育に力を入れており、クラウド上に動 画マニュアルを作成することで、迅速な教育と技術・味の継承を図 っている。また、評価制度においては、店長も一般従業員から評価さ れる仕組みを導入し、風通しの良い組織づくりを実現している。「生

涯現役」を掲げ、60代、70代になっても働き続けられるよう、各従業員の生活状況に合わせた柔軟な勤務体制、福利厚生の整備、退職者からのアンケートなど働きやすい環境づくりに継続的に取り組んでいる。



4新規出店の考え方

新規出店戦略のポイントの立地選定においては、人材確保を最も重視しており、家賃、売上見込みは二の次にと考えている。少子化を見据え、今後も人材が集まりやすいエリア(お客様も集まりやすい場所)や、売上・衛生・安全管理が整っている施設での出店を検討している。人材育成を重視するため、3~5年で1店舗のペースを基本

として「やぶそば」として堅実な店舗展開を進めている。将来的には時代に合った新業態への挑戦も視野に入れている。



2025年3月OPEN ミナモア広島駅ビル店

高付加 生そば専門店の魅力を一部紹介!

①営業利益率20%超えの収益性!

最新の製麺システム活用することで、オペレーションが大幅に簡略され、原価率25%程度、人件費30%前後のため高い収益性が可能になります。経験豊富な職人や飲食店経験者だけに頼ることなく、未経験者や高齢者、パート・アルバイト主体でも安定した高品質のそばが提供できます。そのため、多店舗展開、事業化が可能になっています。



②地方都市、小商圏でも成立可能!

少子高齢化社会において、シニア層に対応する成長分野です。2023年には市場規模が13,774億円となり、過去3年間で45%以上の急成長を遂げました。幅広い年代に親しまれる国民食のため、多様な地域や立地で事業が成立しやすく、持続的な成長が期待できます。



3空白マーケットで異業種からの参入が増加!

地域ごとの味や嗜好が色濃く反映されるため、特に 地方都市には大手チェーン店が少ない傾向にあ り、まさに「空白マーケット」と言えます。昔ながらのそ ば店が多い一方で、新しいそば専門店はまだ少な いため、この分野には大きなビジネスチャンスが眠 っています。そのため、異業種参入や焼肉、居酒屋 からの業態転換も目立ってきています。

